

# ふれあitomとともだより No. 14

## 鶴牧・落合・南野地区地域福祉推進委員会

発行：ふれあitomとも世話人会 問合せ：多摩市社会福祉協議会 まちづくり推進担当 関戸4-72 ギャク・ミーネ7階

☎:042-373-5616 FAX:042-373-6629

ふれあitomとも（鶴牧・落合・南野地区地域福祉推進委員会）では、自治会・住宅管理組合やサロン、民生・児童委員、地域包括支援センターなど様々な団体のネットワークづくりをしています。

「ふれあitomとも」で情報共有や意見交換を行い、「地域の横のつながり」をつくり、地域の課題解決に向けた取り組みや活性化を図る活動をしています。

### 地域情報「こはるびカフェ」

7月3日に開催したふれあitomともでは、地域の繋がりをテーマに身近な地域情報のひとつとして「こはるびカフェ」を紹介しました。

こはるびカフェは、2017年4月に鶴牧商店街にオープンして、もうすぐ5年！！NPO法人どんぐりパンが経営する障害福祉サービスの事業所です。

当日は、人と関わるのが苦手であいさつをすることが難しいなど働いている人の障がい特性を話して頂き、地域の方々に障がいのある方への理解を深める機会になりました。

お店では、野菜を沢山使った体に優しい日替わりランチやオリジナルカレーなど栄養バランスのとれたメニューと手作りスイーツを提供しています。テイクアウトやもしもしデリバリーも取り扱っていますのでご利用ください。

毎日のメニューはInstagramやTwitterに掲載しています。

どんぐりパンのパンも販売しています。

●営業時間 平日 11時～17時

第3土曜日 9時～16時

●住所 多摩市落合6-1-1-105 ●電話 042-319-6464



## 大妻女子大学連携「防災について」

11月6日に地域福祉推進委員会初、大妻女子大学と連携し防災について学びました。

当日は、大妻女子大学 人間関係学部 准教授 堀 洋元先生からハザードマップ、令和3年5月に変更になった警戒レベル、ローリングストック（買い置きを少し多めにし、消費と購入を繰り返し日常的に備蓄）についてお話しを頂きました。その後、学生と一緒に防災アプリの情報共有を含めてグループワークを行いました。



### 【先生からの内容】

- ・自分の地域のハザードマップを確認する際に他の地域と比べることで自分の地域の特徴がわかる。鶴牧・落合・南野地域は、浸水の危険性は低いが一本杉公園あたりは土砂災害の危険性があることがわかる。

- ・以前は、避難指示（避難しなさい）と避難勧告（避難を促す）に別れていたが、令和3年5月に避難情報に関するガイドラインが改正され、避難指示（警戒レベル4）に一本化された。経験から「以前は大丈夫だった」と思ってしまい、思わぬ危険が及ぶこともある。事前に避難するタイミングを考えておくことや周囲の情報を聞いて判断することも大事。

- ・ローリングストックすることで災害時に長期保存食品や非常食ではなく、日常食べている食事に近いものを食べることができる。

### 【参加者の声】

- ・コロナ禍で在宅避難という考え方もあり、ローリングストックなど災害に備えてヒントを得ることができた。

- ・災害情報を得るには、自宅ではテレビ、外出先ではスマホ。スマホとなるとアプリなど知っておく必要があると思った。



## ～ 福祉なんでも相談会 ～ どなたでも、お気軽ご相談ください

開催時間 10時30分～11時30分 予約不要・無料

開催日	会場	担当
2月4日(金)	落合4-5 集会所	多摩市社会福祉協議会
3月11日(金)	落合3-2 集会所	多摩市社会福祉協議会 多摩センター地域包括支援センター

介護保険サービスの  
こと知りたい



※新型コロナウイルスの感染状況で中止する場合があります。